

タウンミーティング記録

記録：秘書広報課

日時	令和2年10月30日（金）19時00分～20時00分		
場所	千種小学校体育館	参加者数	計 38人
出席者	福元市長、佐竹院長、中村副市長、隅岡参事、前田部長、世良部長、福山局長、坂根参事、三木次長 司会：水口次長 プレゼン：船曳次長 事務局：岩路、小椋、植田、平瀬 斉藤		
参加者	病院が50%を負担するということだが、どれくらいになるのか。また病院が収益を挙げなければ、市が負担することになるのか。 それから私は直接、会議は出ていなかったが、市民局を建てる際に、いろんな話、いろんな意見が出たと思うが、こういうふうにしますっていうような感じで意見を聞いてもらえなかったっていうようなことを聞いた。今後、（病院）建設を進めていく中で、アンケートにあったようなこともどんどん取り入れて、意見が役に立つ病院をつくっていただきたい。		
隅岡参事	先ほど説明にあったように、企業債の償還金が4億1500万から4億5100万に増えるということで、これは全体になりますので、そのうち、50%を負担するという形で約1500とか2000万ぐらい病院の負担額が増えるという形になります。 今、決算で、約3800万の黒字になってるんですけども、そこから出していくことですので、将来的に現状以上に黒字をずっと上げていく必要があるのかなと思っています。 そういう状況の中、状況が悪くなっていくと基本的には病院としての負担といえますか、負債がふえていくという形になりますが、公立病院ですから最終的には市が負担することになります。そういった意味で、黒字を確保していくという必要があるというふうに思っております。		
福元市長	2点目につきましては、いろんな計画も含めてですけども、事業を推進する中で市民の皆さんの御意見をいただきながら、それを反映していくプロセスが大切であると常々思っているところであります。 御質問にありました新しい協働センターですが、予定どおり工事を順次進めておるところであり、令和4年4月1日からの稼働を目指している状況であります。ただ、工事期間中、移転のこともあって、非常に市民の皆さんに御迷惑をお掛けしていることと思います。もうしばらく御容赦いただきたいと思っております。 この建設等々に当たりましては、2年余りいろんな議論をいただきました。その全てが反映できたわけではないことは承知しております。 今日ちょうど市民局長がおりますので、その辺りをもう少し説明させていただきます。		
福山局長	失礼いたします。先ほど言われたとおり、よく意見が通ってないというようなこ		

<p>参加者</p>	<p>ともお聞きすることがあります。</p> <p>協働センターにつきましては、市民の皆様に図面の素案でありますとか、考え方などをお示ししながら、いろいろな意見をいただきました。反映出来るものや予算的にも出来ない部分があるかとは思いますが、こういった形で、建設のほうに向かって進めさせていただきました。</p> <p>今後、この協働センターができ上がりますと、いろんな扱い方をさせていただくこととなります。つきましては、また市民の皆様にもいろいろと御意見をいただきながら、よりよい活用施設となるように進めていきたいなと思っております。</p>
<p>福元市長</p>	<p>公立病院に通う足として、バスを利用される方があろうかと思うんですが、バスに関して、スムーズに乗り換えなしで利用できるようお願いしたい。千種方面、一宮方面、波賀方面それぞれに便があればと思う。</p> <p>また、咲ランドへの交通も整備して、買物、病院を一緒に利用できればと思うので、それも総合的に検討していただけたらと思います。</p> <p>通院手段の確保は大きな課題として捉えています。</p> <p>ただいまの御意見にもありましたように、乗り換えや本数などについて神姫バスとも協議をするうえで話を詰めたいと思いますが、現段階では何も決まっておられません。</p> <p>ただし、ご意見のとおり、地域の利便性をしっかりとらせることが重要なことだと認識しておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>(意見交換終わり)</p>

* 発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。